

## II IDECが大切にしている6つの資本

創業以来積み上げてきた資本が、IDECグループが今後さらに成長し、企業価値を向上していくための原資となります。環境変化に柔軟に対応しながら、これらの資本の充実を図り有効活用することで、持続的な成長を実現していきます。



自己資本比率  
**51%** 営業CF  
**97**億円

**財務資本** 持続的な成長の基盤

▶ P.17

IDECグループでは、営業活動を通じて約97億円のキャッシュを生み出しています。グローバルな事業活動を通じて創出したキャッシュを、設備や研究開発のための投資、株主還元などに投入することで、持続的な成長や企業価値向上の実現を目指しています。



連結社員数  
**3,328**名 海外社員比率  
**69%**

**人的資本** 人材の多様性から生み出される新たな発想

▶ P.37-38

性別・年齢・国籍・文化・ライフスタイルなどの多様性を尊重した、働きやすい職場環境づくりを行っています。創業時から続く「人間性尊重経営」のもと、さまざまな個性や価値観を持つ社員一人ひとりが能力を十分に発揮できる、企業風土の醸成に取り組んでいます。



設備投資額  
**25**億円 生産拠点  
**19**箇所  
日本: 6箇所 / 海外: 13箇所

**製造資本** 付加価値のさらなる向上

創業以来培ってきたHMI、安全に関する知見を活かし、高品質・高信頼性の製品をグローバルに提供しています。また、金型や生産設備を自社の生産技術で企画・開発することで、品質や生産効率の向上、自動化を推進しています。



グローバル拠点  
**49**箇所 代理店数  
**589**社  
日本: 10箇所 / 海外: 39箇所 日本: 89社 / 海外: 500社

**社会関係資本** 強固なパートナーシップの構築

大きく変動するグローバル市場で事業活動を行っていくためには、お客さま、お取引先さま、地域社会の皆さまといった、幅広いステークホルダーの皆さまとの信頼関係が必要不可欠です。ステークホルダーの皆さまと共に発展・成長し続けられる関係を、グローバルに構築しています。



研究開発費  
**26**億円 安全に関する  
資格取得者数  
**652**名※1

**知的資本** 競争力強化の源泉となる技術・ノウハウ・知的財産

▶ P.50-51

売上高研究開発費比率4~5%台を基準に、さまざまな技術開発を推進するとともに、共同開発パートナーとの協業なども積極的に行っています。また、国際標準化活動の推進に加え、国際安全規格に基づいた安全なものづくりや安全コンサルティングを行うため、セーフティアセッサ資格などの取得を積極的に推進しています。

※1 セーフティアセッサ、セーフティベーシックアセッサ、ロボットセーフティアセッサ、セーフティオフィサの資格を持つ社員数



CO<sub>2</sub>排出量※2  
**4,420**t-CO<sub>2</sub> 新製品に占める  
環境配慮強化型製品  
**56%**

**自然資本** 地球環境の持続可能性を目指す

▶ P.31-36

気候変動への対応は、地球規模での最重要課題となっていることから、事業活動を通じた環境負荷低減を図っています。また、省エネ性向上・省資源・省スペース・長寿命化といった独自基準をベースとした、環境に配慮した製品の開発にも注力しています。

※2 IDEC単体

(2021年度実績)